



Q 文化財の仕事っていろいろあると思うけど、 どんなことをしてるの？

文化財の保護・活用のほか、発掘調査も

市内にある指定文化財は「時計台」や「豊平館」、「琴似屯田兵村兵屋跡」、「清華亭」などで、これらに「旧琴似川流域の竪穴住居跡分布図」と「札幌市N30遺跡出土品」が8月25日付で加わり、24件になりました。ただ今、新たに加わった2件の文化財を埋蔵文化財センターで展示しています。どうぞお気軽にお越しください。

埋蔵文化財センター

市内の遺跡や遺物などの埋蔵文化財を保護・活用するための施設。大昔の札幌のことを学べるように、土器や石器のほか模型・想像図などを展示しています。

【場所】中央区南22西13中央図書館に併設
(市電「中央図書館前」下車)

【電話】512-5430

【開館時間】午前8時45分～午後5時15分

【休館日】祝休日



ご存知ですか？時計台のこと

明治11年に建築された旧札幌農学校演武場(時計台)。今でも正確に時を告げる時計台の時計は、動力に重りを利用した振り子式で、電気やコンピューターを使っていません。重りの巻き上げは、今でも人力で行っています。

【場所】中央区北1西2(地下鉄「大通」駅下車) 【電話】231-0838

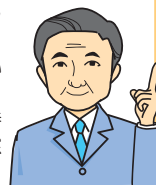
【開館時間】午前9時～午後5時 【観覧料】大人200円、中学生以下無料 テレビ塔との共通券を発売中(10月10日(日)まで) 大人720円、高校生640円

【休館日】月曜(9月は27日(月)のみ休館)、月曜が祝日の場合は翌日

※ただ今、「新渡戸稲造特別展」(9月30日(木)まで)を開催中!

担当者から

札幌の歴史を感じながら、楽しいひとときを過ごしてみませんか? 代表的な文化財である豊平館では、今でも結婚式場・レストラン・喫茶室・パーティー会場としてご利用いただいています。近くの日庭園には江戸時代初期の茶室「八窓庵」もありますよ。



2階の市政刊行物コーナーでは、市政関係の資料などをご覧いただけます。お気軽にご利用ください。

19階・喫茶・展示回廊

18階・レストラン

2階・市政刊行物コーナー

地下1階・喫茶食堂

【4階】
観光文化局
文化部

●市役所本庁舎
中央区北1西2
地下鉄「大通」駅下車

担当部署は 観光文化局文化部文化財課 ☎211-2312

担当者から

市では、自然系総合博物館の構想を進めています。その第一歩として、「博物館活動センター」を整備し、資料の収集や調査・研究に取り組んでいます。講座や体験学習会なども開催していて、今年は市民の皆さんと一緒にカイギュウ(大型の海生哺乳類)の化石を発掘したんですよ。皆さんのお越しをお待ちしています。



札幌を知ろう～博物館活動センター～

博物館活動センターでは、今の北海道が1億3000万年前には海だったことなど、太古の札幌を知ることができます。また、動植物や豊平川の歴史についてもパネルや標本、ビデオなどで楽しく学ぶことができます。

【場所】中央区北1西9リンケージプラザ内
(地下鉄東西線「西11丁目」駅下車)

【電話】200-5002

【開館時間】午前10時～午後5時

【休館日】日・月曜、祝休日

えっ!こんなことも!?

Kitaraファーストコンサート

小学6年生の子どもたちに、札幌コンサートホール・Kitara(大ホール)で生のオーケストラ演奏を鑑賞してもらいます。今年度からの新規事業で、11月上旬～12月中旬に実施。子どもたちが本物の芸術を直接体験することにより、未来の“さっぽろ”を支える心豊かな大人になることを期待しています。

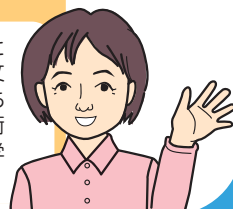


教文・アート・プロジェクト

子どもたちが教育文化会館で舞台芸術の指導を受け、オペレッタ(せりふと踊りによる軽歌劇)を学び、大人たちと一緒に舞台公演を行います。子どもたちに舞台芸術の素晴らしさと楽しさを実感してもらおうと今年度から始めた事業です。募集は終了しましたが、本公演は来年1月15日(土)に開催します。

担当者から

子どものときから芸術に触れて親しむことはとても大切なことです。Kitaraと教育文化会館で本物の芸術を体験する子どもたちの姿を見ることが今から楽しみです。芸術を体験することの素晴らしさを、大人が学ぶ機会になるかもしれませんね。



担当部署は 観光文化局文化部市民文化課 ☎211-2261

